

●施設設備整備(ハード)

(目的)

地域医療構想に基づき、病床等の整備及び病床機能の転換等を行う医療機関に対し、改修・改築等の施設・設備整備に要する経費の一部を補助することにより、都における病床機能分化を促進する。

(対象)

都内の病院及び診療所の開設者で、知事が適当と認めるもの。(国、独立行政法人、国立大学法人、地方公共団体、地方独立行政法人及び特定地方独立行政法人は除く。)

※ 30年度の対象は、回復期リハビリテーション病棟及び地域包括ケア病棟

(事業内容)

① 施設整備

改修、改築又は新築工事に要する工事費又は工事請負費
ただし、次に係る経費は対象外

- ・ 土地の取得又は整地に要する費用
- ・ 門、柵、塀及び造園工事並びに通路敷設に要する費用
- ・ 設計その他工事に伴う事務に要する費用
- ・ 既存建物の買収に要する費用
- ・ その他整備費として適当と認められない費用(例:可動設備の購入費)

【基準額】

改修 2,650千円/床	} 補助率 3/4
改築 6,360千円/床	
新築 5,300千円/床	

② 設備整備

医療機器等の備品購入費

【基準額】

10,500千円/所 補助率 3/4
(備品とは、1品につき100千円以上のもの)

●開設準備経費支援、開設後人件費支援(ソフト)

(目的)

地域医療構想に基づく病棟の開設を行うに当たり、必要な経費及び配置した職員の人件費の一部を補助することにより、都における病床機能の分化及び連携を推進し、もって都民医療の向上を図る。

(対象)

都内の病院及び診療所の開設者で、知事が適当と認めるもの。(国、独立行政法人、国立大学法人、地方公共団体、地方独立行政法人及び特定地方独立行政法人は除く。)

※ 30年度の対象は、回復期リハビリテーション病棟及び地域包括ケア病棟

(事業内容)

① 開設準備経費支援

病棟の開設前6か月に発生する以下の経費

- ・ 病棟配置する看護職員(看護師、准看護師、看護助手)の訓練期間中の人件費
- ・ 職員の募集に係る経費(人件費を除く)
- ・ 病床等の開設のための普及啓発に係る経費(人件費を除く)

【基準額】

627千円/床(広報を実施する場合は、2,000千円を加算) 補助率 3/4

② 開設後人件費支援

病棟において専従配置(勤務時間の7割以上)した職員の人件費のうち開設後1年間に発生するもの

- ・ 医師
- ・ リハ専門職(理学療法士、作業療法士及び言語聴覚士)

【基準額】

医師 14,400千円/人 × 1人分	} 補助率 3/4
リハ専門職 4,800千円/人 × 3人分	

(南多摩)

地域医療構想推進事業を活用し、回復期リハビリテーション病床及び地域包括ケア病床の整備を行う医療機関 一覧

	施設名	開設者名	施設所在地	整備対象病床	整備病床数	うち補助対象 病床数	開設時期
1	右田病院	医療法人財団 興和会	八王子市暁町一丁目48 番18号	地域包括ケア病床	41床	(41床)	平成30年9月
2	鶴川記念病院	医療法人社団 三医会	町田市三輪町1059番 地1	地域包括ケア病床	10床	(10床)	平成30年10月
3	天本病院	社会医療法人 河北医 療財団	多摩市中沢2-5-1	地域包括ケア病床	5床	(5床)	平成30年6月

東京都地域医療構想調整会議 報告

開設者名	医療法人財団 興和会				
施設名	右田病院				
施設所在地	八王子市暁町一丁目48番18号				
整備概要	(事業種別) <input type="checkbox"/> 施設整備 (<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築・改築 <input type="checkbox"/> 改修) <input checked="" type="checkbox"/> 設備整備 <input checked="" type="checkbox"/> 開設準備経費支援 <input checked="" type="checkbox"/> 開設後人件費支援				
	(整備目的・内容) 当院入院患者の医療資源投入量を分析した結果、急性期後のポストアキュートと軽症救急のサブアキュートに類する高齢者患者層は、地域包括ケア病床における入院治療が適正と判断し、平成30年度の診療報酬改定で地域包括ケア病棟が、在宅患者支援病床初期加算として直接入院を評価、更に200床未満の中小病院において地域包括ケア病棟入院料1が増点された。また整形外科や形成外科の外傷系手術が出来高算定可能で、リハビリテーションまで包含した診療を同一病院で実施することが効率性を生む可能性があり、非医療要因の患者家庭都合を整理する時間も無理なく作れる。入院初期の医療資源投入量が入院料を上回るポイントがあるものの、医療資器の適切な選定と使用により、現状の点数構成が維持されるならば経営的に運営が可能とみている。今回の許可病床すべてを地域包括ケア病棟化は急性期～回復期を担い、在宅復帰へのアウトリーチをも兼ね備えることが、当院理念「地域のホームホスピタル」の実現に繋がり、且つ、八王子地域の医療ニーズを満たすことと判断している。今後働き方改革が推進されるにあたり、地域包括ケア病棟においても二次救急受け入れが可能な体制を充実させる意味で、救急医療管理加算の算定が可能になることを希望する。				
	(整備前・整備後の病床数)				
	<整備前>	一般 82 床 /	療養	床	
	高度急性期機能		(病棟)	(床)	
	急性期機能	1	(病棟)	41 (床)	△ 41
	回復期機能	1	(病棟)	41 (床)	
	うち、回復期リハビリテーション病床		(病棟)	(床)	0
	うち、地域包括ケア病床	1	(病棟)	41 (床)	41床 (41床)
	慢性期機能		(病棟)	(床)	0
	>>>				
	<整備後>	一般 82 床 /	療養	床	
	高度急性期機能		(病棟)	(床)	
	急性期機能		(病棟)	(床)	
	回復期機能	2	(病棟)	82 (床)	
	うち、回復期リハビリテーション病床		(病棟)	(床)	
	うち、地域包括ケア病床	2	(病棟)	82 (床)	
	慢性期機能		(病棟)	(床)	
開設予定時期	平成 30 年 9 月				

東京都地域医療構想調整会議 報告

開設者名	医療法人社団 三医会				
施設名	鶴川記念病院				
施設所在地	東京都町田市三輪町1059番地1				
整備概要	(事業種別)				
	<input type="checkbox"/> 施設整備 (<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築・改築 <input type="checkbox"/> 改修) <input type="checkbox"/> 設備整備 <input type="checkbox"/> 開設準備経費支援 <input checked="" type="checkbox"/> 開設後人件費支援				
	(整備目的・内容) 現在、急性期を脱したが引き続き、長期に医療的ケアを必要とする、難病患者様ほかをみてきたが、在宅復帰に向けて、一般病棟60床障害者施設病棟のうち、10床を地域包括病床に転換し、在宅医療につなげてゆく。				
	(整備前・整備後の病床数)				
	<整備前>	一般 60 床	/	療養 120 床	
	高度急性期機能	0	(病棟)	0	(床)
	急性期機能	0	(病棟)	0	(床)
	回復期機能	0	(病棟)	0	(床)
	うち、回復期リハビリテーション病床	0	(病棟)	0	(床)
	うち、地域包括ケア病床	0	(病棟)	0	(床)
	慢性期機能	3	(病棟)	180	(床)
	<整備後>	一般 60 床	/	療養 120 床	
	高度急性期機能	0	(病棟)	0	(床)
	急性期機能	0	(病棟)	0	(床)
	回復期機能	0	(病棟)	0	(床)
	うち、回復期リハビリテーション病床	0	(病棟)	0	(床)
	うち、地域包括ケア病床	1	(病棟)	10	(床)
	慢性期機能	2	(病棟)	170	(床)
	※増減 (うち、補助対象病床数)				
		0			
		0			
		0			
		10床	(10床)		
		△ 10			
開設予定時期	平成 30 年 10 月				

東京都地域医療構想調整会議 報告

開設者名	社会医療法人 河北医療財団						
施設名	天本病院						
施設所在地	東京都多摩市中沢2-5-1						
整備概要	(事業種別) <input type="checkbox"/> 施設整備 (<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築・改築 <input type="checkbox"/> 改修) <input checked="" type="checkbox"/> 設備整備 <input type="checkbox"/> 開設準備経費支援 <input type="checkbox"/> 開設後人件費支援						
	(整備目的・内容) 円滑な地域医療の推進のため、4階の療養機能の特殊疾患病棟(50床)の2床を回復期機能である2階の地域一般入院料3(現在15床)に移行し、地域一般入院料3の5床を地域包括ケア病床へ転換させ、地域包括ケア病床を30床から35床へ増床させる(地域一般入院料3は12床とする)。						
	(整備前・整備後の病床数)						
	<整備前> 一般 95 床 / 療養 48 床		<整備後> 一般 95 床 / 療養 48 床		※増減 (うち、補助対象病床数)		
	高度急性期機能	(病棟)	(床)	高度急性期機能	(病棟)	(床)	0
	急性期機能	(病棟)	(床)	急性期機能	(病棟)	(床)	0
	回復期機能	3 (病棟)	93 (床)	回復期機能	3 (病棟)	95 (床)	2
	うち、回復期リハビリテーション病床	1 (病棟)	48 (床)	うち、回復期リハビリテーション病床	1 (病棟)	48 (床)	0
	うち、地域包括ケア病床	1 (病棟)	30 (床)	うち、地域包括ケア病床	1 (病棟)	35 (床)	5床 (5床)
	慢性期機能	1 (病棟)	50 (床)	慢性期機能	1 (病棟)	48 (床)	△ 2
開設予定時期	平成 30 年 6 月						